

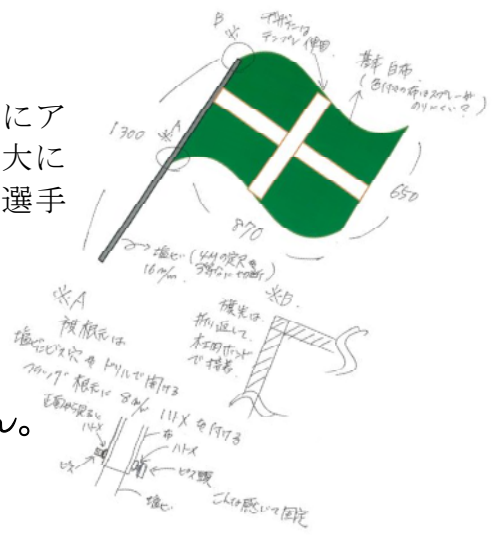
MATSUMOTO YAMAGA F.C. VS KYOTO SANGA F.C.

「旗いっぱいリターンズ」

今年のAway水戸戦にて行われた「旗いっぱい運動2013」。皆で旗を持ち寄り、旗でいっぱいになったスタンドを作り出すことで選手たちに力を与えよう、というこの企画。残念ながら強風により、試合前に一斉に旗を振ることはできませんでしたが、天候が回復した試合後には多くのサポーターが旗を手に勝利を祝いました。あれから数か月。再び旗でスタンドを埋め尽くす時がやってきました。

題して… 「旗いっぱいリターンズ」

企画趣旨は非常にシンプルです。皆様のご家庭にある自作の旗、オフィシャルフラッグなどを手にアルウィンへ。そして選手たちがピッチに現れたその瞬間に、盛大に旗を振ってください。緑の旗で溢れ返ったスタンドは、きっと選手たちに熱く闘う気持ちを与えてくれるはずです。以下、作戦の詳細となります。



- ※ 7月20日(土) コンサドーレ札幌戦にて決行。
 - ※ 自作旗・オフィシャル旗など、旗の種類は問いません。
 - ※ 一斉に旗を振るのは限られた一定の時間です。
- タイミングは当日お知らせします。

旗につきましては、オフィシャルでもサイズの大きなものが販売されるなど、ゴール裏でも日に日にその数が増えてきています。この作戦を機会に、タオルマフラーに続く新たな山雅サポーターの武器として、更なる旗の普及を進めていければと考えております。

ただし旗には、観戦者の視界を妨げる可能性がある、という側面もあります。この問題によって、ゴール裏の方が不快な思いをするような状況は、私たちにとっても決して本意ではありません。そのため、周囲の観戦者への十分な配慮が必要という前提を認識した上で、進めていきたいと考えております。

- ・どのエリアでなら振ることができるのか？
- ・どのようなタイミングで振るのが望ましいのか？
- ・周囲の観戦の妨げにならないような旗の振り方はできるのか？

簡単に答えが出るものではありませんが、皆様のご理解を頂戴しながら、少しずつでも共に作り上げていきたいと存じます。ご協力お願い致します。

